



コミュニティ・スクールだより

令和7年10月
第2号
浅間小学校運営協議会

コミュニティ・スクール（通称コミスク）とは

学校運営に関して協議する『学校運営協議会』を設置している学校のことです。学校運営協議会には、保護者や地域住民が委員となり、さまざまな立場から学校に関することについて、意見交換、情報交換が行われています。保護者や地域の皆さんの声を学校運営に生かして、地域と一緒に「特色ある学校づくり」を進めています。



学校



地域



保護者

どんな効果があるの？

子供たちにとっては

- ・学校だけでは実現できない豊かで多様な体験や学びが充実します。
- ・多くの人と関わることで、夢と希望を持つことができます。
- ・地域の担い手としての自覚が高まります。

保護者にとっては

- ・保護者同士や地域のみなさんとの人間関係が構築できます。
- ・学校や地域に対する理解が深まります。
- ・地域の中で子供たちが育てられるという安心感があります。

教職員にとっては

- ・地域のみなさんの理解と協力を得た学校運営が実現します。
- ・地域のみなさんの協力により、教育活動の充実と子供と向き合う時間の確保につながります。

地域のみなさんにとっては

- ・経験を生かすことで、子供や地域の役に立っているという充実感につながります。
- ・学校を通して多くの人と交流することができます。
- ・学校と連携・協働して子供たちを育てることにより、地域の活性化につながります。



7月25日に第2回学校運営協議会が行われました。

今回は夏休み中の開催ということで、全教職員が参加し「主体性を育む活動について」をテーマにグループワークを中心に熟議を行い、活発な意見交換がありました。

- ・つばめボランティアの方々の関わりは、子供たちの主体性を育てることに効果的である。
- ・地域の大人がみんなで関わり、子供たちをほめ、育てていくとよい。
- ・子供たち自身が選ぶ機会を作ること、子供たちが多くの大人に認められ、ほめてもらえることが大切。
- ・周囲の大人の働き掛けが必要である。多くの大人が関わることで、主体性が育まれるのではないかな。



〈地域の方〉

- ①学校で配られたボランティア募集の紙を孫娘から「学校でもおばあちゃんに会えるとうれしいから入ってね」と渡されたからです。
- ②校外学習の授業や家庭科のミシン、風の子記録会などのさまざまな機会に孫娘はもちろん他の子供たちにも声を掛けてもらえて楽しく参加させてもらっています。

- ①知り合いの方からつばめ応援団の紹介があったので面白そうだと感じました。私の孫は県外の学校に通っており、それぞれに違いがあると思うので、その様子にも興味がありました。
- ②関わるにつれて顔なじみとなり、児童と会話ができたことです。作品が完成したり、物事を成し遂げた後など笑顔が見られた時です。



〈地域の方〉



〈地域の方〉

自分の為にもなって子供たちからも顔を覚えてもらい間口が広がりました。つばめに入らせてもらい、大変だけれど楽しくやっています。

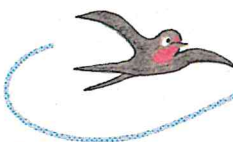
孫に「おばあちゃん来てね」「おばあちゃんありがとう」と活動を通してうれしい言葉を聞くとうれしい気持ちになります。



〈地域の方〉

ボランティアさんの声

～2つの質問をインタビューさせていただきました～



- ①つばめボランティアに入ったきっかけは何ですか？
- ②活動してみて楽しかった事は何か？

- ①評議員を通して知り私もやってみたいと思いました。孫が入学するので可愛い孫の為に力になりたいと思ったからです。
- ②つばめ応援団の方々と知り合いになれた事と孫以外の子供たちと顔見知りになり声を掛けてくれたり慕ってくれる事が楽しいです。



〈地域の方〉



〈地域の方〉

- ①孫が学校でけがをしてしまい、学校側ともたくさん話し合った時に先生だけでなくもっとたくさんの大人が見守っていてあげていたら良かったのかもしれないと思った時につばめ応援団の事を回覧板で知り、微力ながらも子供達が安全に学校生活を送れる手助けになればいいと思い参加しました。
- ②ボランティア活動は活動前から楽しみにしています。子供たちの笑顔、おしゃべり、素直さ、全てが可愛いし愛おしいです。何より自分が生きる力をもらいます。何かの役に立っていると思うと生きる喜びがあります。みんな生まれてきてくれてありがとう。一人ひとり個性的だけど大好きです。

- ①知り合いの方に誘ってもらいました。自分の息子の様子も見れると思い参加しました。
- ②子供たちと触れ合っていると楽しいです。子供たちも私の事を覚えていてくれ、会ったりすると声を掛けてくれるのがうれしいです。



〈地域の方〉



〈地域の方〉

- ①子供が小学校へ通っていた頃、校外学習の引率や授業のお手伝いの話があり、参加していました。ボランティアもやってみたいと思い参加しました。
- ②児童のみんなと話しながら校外学習に行ったり、家庭科のお手伝いをしているとみんなが可愛くて「ありがとう」と言われるとうれしくなります。

- ①知り合いの方に誘ってもらいました。
- ②地域の子供たちのできた！できるようになった!!という瞬間に多く立ち会えた事が良かったです。



〈保護者〉



学校運営協議会	第3回	令和7年	11月7日(金)13時30分
	第4回	令和8年	1月29日(木)13時30分

つばめボランティアは通年で募集しています。興味のある方は学校まで御連絡ください。
TEL (053)441-1706 (担当:教頭・宮崎・栗田)